

第65回日本神経学会学術大会 65th Annual Meeting of the Japanese Society of Neurology

会期 2024年5月29日(木)～6月1日(日)

会場 東京国際フォーラム

大会長 戸田 達史 (東京大学大学院医学系研究科神経内科学)

副大会長 横田 隆徳 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学)

アジアのハブとなる神経学

第65回日本神経学会学術大会 終了の御礼

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

此の度は、東京に於いて開催いたしました第65回日本神経学会学術大会（合同開催：第19回アジア・オセアニア神経学会議（AOCN2024））にご参加いただき誠に有難うございました。

今年は、新型コロナウイルス感染症発生以前とほぼ同様と言える現地参加を主体とした開催とすることができました。お蔭さまで現地参加は約6,900名、WEB視聴者を含めると約9,500名と、多くの皆様にご参加いただき、無事終了致しました。これもひとえに皆様のご協力とご支援の賜物と、心より御礼申し上げます。

本学術大会運営にあたっては、学会事務局と運営事務局の双方の御協力のもとで、作業を進められました。またプログラム編成にあたっては、学術委員や教育プログラム小委員および関連の皆様に、多大な御支援を頂きました。ここに改めて感謝申し上げます。

今大会のテーマは「アジアのハブとなる神経学」といたしました。今回はAOCN2024との合同開催となり、アジア・オセアニア地域の脳神経内科医が集う国際的イベントとなりました。日本神経学会学術大会が、今回に限らず今後も、アジアから最新の知識を得るために集う会議であることを印象付けられたのではないかと思います。

ここに第65回学術大会の全日程が無事終了しましたことを報告させていただきます。大会を大いに盛り上げていただきました皆様に重ねて心より御礼申し上げます。この大会が神経疾患の研究と医療の一層の発展に繋がることを祈念し、御礼の挨拶とさせていただきます。

皆様の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2024年6月吉日

第65回日本神経学会学術大会

大会長 戸田 達史 (東京大学大学院医学系研究科神経内科学 教授)

副大会長 横田 隆徳 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学 教授)

【大会長校事務局】 東京大学大学院医学系研究科神経内科学

【学会事務局】 日本神経学会事務局

【運営事務局】 第65回日本神経学会学術大会運営事務局

合同開催 AOCN2024 第19回アジア・オセアニア神経学会議

大会長校事務局

東京大学大学院医学系研究科神経内科学
〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

学会事務局

一般社団法人日本神経学会
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-21 一丸ビル2階
TEL: 03-3815-1080 FAX: 03-3815-1931

運営事務局

第65回日本神経学会学術大会運営事務局
〒102-0075 東京都千代田区三番町2 株式会社コンベンションリンケージ
TEL: 03-3263-8688 FAX: 03-3263-8687 E-mail: neuro2024@c-linkage.co.jp

<https://www.neurology-jp.org/neuro2024/>

